

2019年09月19日

## 【新規格付】

## 東京大学

発行体格付： AA+ [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&amp;I)は上記の格付を公表しました。

## 【格付理由】

1877(明治10)年に日本で初めて設立された国立大学。文部科学省所管の国立大学法人で、国が全額出資する。研究力に優れる大学院は国内最多の学生数を擁し、法人全体でみた資産、収益面では群を抜く存在となっている。

大学を主とする高等教育機関は、人材の育成と研究活動を通じて、社会に貢献する公共財として非常に重要だ。特に国立大学は、高等教育の実行機関として政策上の重要性は極めて高い。政府は国立大学法人に対し、経営の自立を促しながらも、財政面で相応の支援を提供してきている。財政事情を背景に、運営費交付金をはじめとする資金面でのサポートは徐々に弱まっており、その傾向は続きそうだ。しかし、政府が教育を重視する姿勢に変化はない。R&Iは、政府と国立大学の緊密な関係は今後も揺るがず、国立大学の信用力は極めて高いと判断している。個別法人については、政府系機関としての評価をベースに、学校法人の定性評価も加味して総合的な信用力を検討し発行体格付を決定する。

東京大学は国立大学の中でも規模が大きく、長年、官民両分野の中核を担う優秀な人材を輩出するなど社会的評価が極めて高く、高等教育機関として世界的にも広く知られている。研究実績面でも非常に優れた評価を得ており、産業界の連携においても他大学に先行している。民間企業からの受託研究や受託事業の件数・金額はともに年々増加基調にある。これらの収益と寄付金の合計金額が経常収益全体に占める割合(外部資金比率)は、他の国立大学と比べると高い水準にある。財源の多様化を進めたことで、政府からの財政支援に依存する程度が低くなる傾向にあり、マネジメントでも卓越している。

意思決定の透明化などガバナンス面での配慮も欠かしていない。知識集約型社会の到来に対応して、政府や産業界を牽引する役割を担えるだろう。以上を踏まえて、格付は日本ソブリンと同格のAA+を付与した。

## 【格付対象】

発行者：東京大学

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA+ (新規)	安定的

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html>をご覧ください。

## 信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	喜多 総治郎
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2019年09月12日
主要な格付方法	政府系機関等の格付の考え方 [2016. 10. 19] 事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2018. 05. 31] 学校法人 [2018. 06. 07]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html</a>	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html</a>	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html</a>	
格付関係者	東京大学

注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。

利用した主要な情報	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
情報提供者	格付関係者

## 信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。

また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。